第6期第10回むかわ町農業委員会総会議事録

1. 開催日時 平成31年4月25日(木) 午後4時00分から午後4時55分

2. 開催場所 穂別町民センター 会議室

3. 出席委員 ○(25名)

4. 欠席委員 △(1名)

1番	清瀬 利一	○	11番	中澤 浩	○	21番	佐々木 保成	○
2番	鈴木 秀子	○	12番	佐田 正彦	○	22番	金谷 仁	○
3番	清野 薫	○	13番	藤岡 健人	○	23番	佐々木 諭	○
4番	小笠原正実	○	14番	森山 幸治	○	24番	青木 茂美	○
5番	山谷 和彦	○	15番	石崎 代里子	○	25番	欠番	
6番	山本 好一	○	16番	土田 泰弘	○	26番	藤江 政利	○
7番	毛利 武	○	17番	伊藤 正人	○	27番	中島 勝美	○
8番	林 利輝	△	18番	貞廣 賢治	○			
9番	宇南山浩利	○	19番	平島 道弘	○			
10番	星 力	○	20番	遠藤 一三	○			

5. 議事日程

第1 議事録署名委員の指名

第2 会期の決定

第3 報告第1号 あっせん委員会の結果に関する件

第4 報告第2号 農地保有合理化事業に伴う農用地利用集積計画(案)の作成申出に関する件

第5 議案第1号 平成31年度むかわ町農業委員会活動計画に関する件

第6 議案第2号 農業委員会の適正な事務実施に関する件

第7 議案第3号 農地法第3条の規定による許可申請に関する件

第8 議案第4号 農地法第4条の規定による許可申請に関する件

第9 議案第5号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画(案)の決定に関する件

6. 農業委員会事務局職員

本 庁-事務局長 鎌田 晃、主査 大捕 悠生

穂別支局-支局長 高木龍一郎、主査 藤野 真稔

7. 会議の概要

事務局長 | 総会の開催にあたり、中島会長から挨拶と引き続き進行をお願いします。

会 議	長	【会長挨拶】 本日の出席者は25名です。欠席は、8番・林利輝委員です。定足数に達しておりますので、ただ今から第6期第10回むかわ町農業委員会総会を開催いたします。 それでは議事日程に従い進めてまいります。 日程第1「議事録署名委員の指名」ですが、20番・遠藤一三委員、21番・佐々木保成委員の両名を指名したいと思いますのですが、よろしいでしょうか。 (異議なし)
議	長	それでは、両名に決定いたしました。 日程第2「会期の決定」ですが、本日の案件は、報告2件、議案5件の合わせて7件です。従って、会期は本日一日にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。 (異議なし)
議	長	異議がないようですので、会期は本日一日と決定いたします。 続いて、諸般の報告ですが、お手元の資料をもって説明に代えさせていただきます。それでは、日程第3 報告第1号「あっせん委員会の結果に関する件」を議題といたします。事務局の説明を求めます。
主 議	査 長	【報告第1号、朗読及び説明】 先月の総会でご決定いただきましたあっせんの結果についてご報告いたします。2ページになります。
議	長	ただいまの説明に関連して、あっせん委員の方から補足説明があればお願いします。
17	番	1番のあっせんについてですが、事務局の報告のとおりであり、特に補足はありません。以上です。
3	番	2番のあっせんについてですが、申出者の都合により、当初予定していた日程と開催が異なりましたが、内容自体は事務局の報告のとおりであり、特に補足はありません。以上です。
議	長	ありがとうございました。報告第1号について、質問意見はありませんか。 (質問、意見なし)
議	長	質問意見がありませんので、報告第1号は承認することに決定いたします。 それでは、日程第4 報告第2号「農地保有合理化事業に伴う農用地利用集積計画（案）の作成申出に関する件」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

主 査 【報告第5号、朗読及び説明】
4 ページに申出書の写しを添付してございます。
記載の農地は2月総会にてご承認いただきました集積計画に基づき、所有権が北海道農業公社に移り、売買代金の支払いが完了したことから、5年後の売渡までの期間、利用権設定に係る集積計画の作成申出が公社よりありました。
この申し出に基づき、町は集積計画を作成しております。計画の内容につきましては、議案第5号にてご説明申し上げます。以上でございます。

議 長 事務局の説明が終わりました。報告第2号について、質問意見はありませんか。

(質問、意見なし)

議 長 質問意見がありませんので、報告第2号は承認することに決定いたします。
日程第5 議案第1号「平成31年度むかわ町農業委員会活動計画に関する件」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

主 査 【議案第1号、朗読及び説明】
これからご提案させていただきます議案第1号及び議案第2号については、各地区委員会と本日総会に先立って行った正副委員長以上会議にて意見等をすり合わせ作成をしてございます。内容については、ポイントを説明しご提案させていただきます。それでは議案6ページから活動計画(案)となります。
1番では、この活動計画は、本町の農業構造や諸課題を見つめ、むかわ農業のかけ橋となるべく、そのための諸課題を解決するために本計画を定め取り組むことを計画樹立の趣旨としています。
2番では、重点事項及び実践方策の内容につきましては、重点事項を6項目としております。1点目は、引き続き農地利用状況調査や日常の農地点検を実施しながら農地の適正かつ有効な利用を行っていくととしております。2点目は、農地のスムーズな権利移動が行えるよう担当地区委員を主体とした調整活動を、農地利用の最適化を図るため、これまでどおり実施していくこととしております。3点目は、改正法でも意見の提出・要望活動ができるため、農業振興上、重大な懸案事項等がある場合は委員会として町部局等に対し意見提出などの取り組みをしていきます。4点目は、町地域担い手育成センターと連携を図りながら新規就農対策に取り組むとともに、新規農地所有適格法人の参入等にも対応していくこととしております。5点目は、農業者年金の加入促進を特に新規就農者等へ行っていくとともに、経営継承等が適切に行えるように、相談・支援をしていくこととしております。6点目は、農委だよりやホームページを活用した情報発信を逐次行うこととしております。
3番では、次の4項目を主眼に農業委員会が政治的中立性をもつ行政委員会としての立場・農業者の公的代表として最高議決機関である農業委員会総会の月例開催を基本に活動を行いながら各種農地行政を進めていきます。
以上、平成31年度の活動計画(案)についてご提案をさせていただきますのでご審議ご決定 くださいますようお願いいたします。以上です。

議	長	事務局の説明が終わりました。説明に対する質問、意見はありませんか。
		(異議なし)
議	長	質問意見がありませんので、議案第1号は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
		(異議なし)
		ご異議がないようですので、議案第1号は原案どおり決定いたします。 日程第6 議案第2号「農業委員会の適正な事務実施に関する件」を議題といたします。事務局より議案の説明をお願いいたします。
主	査	【議案第2号、朗読及び説明】 議案10ページから、農業委員会の適正な事務実施についての案でございます。こちらは、それぞれの案について、この総会でご承認いただいたのち、5月31日まで町ホームページにて公表し、意見・要望等を募集するものであります。この後、意見・要望等を取りまとめ、改めて、6月開催の第12回総会に提案をし、承認されますと、町農委の適正な事務実施として、公表するとともに農林水産省へ報告するといったスケジュールであります。 11ページより、平成30年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価(案)でございます。 全般的に30年度当初に決定した目標に対しての実績等ではありますが、1番については農林業センサスの公表値等を踏まえた数値を記載してございます。 12ページ2番です。30年度1年間で43.3ha集積面積が減っております。認定農業者を更新しない農業者など、高齢化による影響が大きな要因の一つと考えられますが、農業委員会としては、出し手の希望による農地の権利移動については、概ね円滑に担い手への権利移動を進めております。 13ページ3番です。30年度実績は担い手センターからの就農1件、新たな法人2件と計3件の参入がありました。引き続き、担い手センターとの連携による新規就農対策を図り、また、法人参入についても関係機関等と連携を図りながら、それぞれ円滑かつ安定的な参入となるよう取り組む必要性があると考えます。 14ページ4番です。年度当初31.0haあった遊休農地は30年度に新たに発見された遊休農地も含め、全て解消されています。 解消については、非農地判定を中心に、所有権移転・賃借権設定・自作により農地利用されているところもあります。引き続き農地利用状況調査などをすすめ、優良農地の確保に向けた必要があります。 15ページ5番です。引き続き0計上となります。日常的な相談活動等により転用申請は適正に行われておりこの状態を維持していく必要性があります。 16ページ及び17ページ6番です。農地法等による所管業務の集計結果です。内容は記載のとおりとなっております。 18ページ7番です。こちらは、本総会后ホームページで公表し意見・要望を集約し6月総会に諮りますので現時点は未記入です。 8番です。毎月の総会議事録はホームページでの公表が義務付けられており

主 査 実施しています。意見の提出は、30年度は提出していませんが、今後、必要な場合は委員会として取り組む必要もあります。活動計画の点検・評価の公表については、この内容を毎年公表をしております。以上30年度の点検・評価（案）です。

次に19ページから31年度の目標及びその達成に向けた活動計画（案）となります。

1番は記載のとおりです。

20ページ、2番は、集積率95%を目標に過去3年平均の伸び率を踏まえながら20haの増を見込んだ集積面積を目標としています。

2番では、担い手センターからの鶴川地区で新規就農予定者が31年度は2名予定されています。また、新規参入法人などにより経営体の確保をめざし、3経営体の参入目標としております。

21ページ4番では、本年度も農地利用状況調査を行いますが、新たに発見された遊休農地については、その後の取り扱いについて適切な判断をしていく必要があります。

5番では、引き続き0ベースを維持していく取り組みを進めます。以上が、31年度の目標、活動計画（案）となりますので、内容をご確認いただき、ご審議ご決定くださいますようお願いいたします。

議 長 質問意見がありませんので、議案第2号は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なし)

議 長 ご異議がないようですので、議案第2号は原案どおり決定いたします。

日程第7 議案第3号「農地法第3条の規定による許可申請に関する件」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

主 査 【議案第3号、朗読及び説明】

1番は、貸し手の経営規模縮小の意向により、本申請地の隣接地で経営している●●<農地所有適格法人>へ要望し賃借権を設定したい旨申請があったものです。

2番、3番は、先月3月総会で、現経営主である●●さんがハウス増棟による経営地及び賃借地の変更をするべく所有者と一度合意解約をした農地ですが、その後面積が確定したため、親子間の経営地の使用賃借権設定と、これまで賃借権を設定していた●●さんと改めて賃借権を設定したい旨の申請があったものです。

なお、●●さんの権利取得後の経営面積は1.81haと農地法第3条の下限面積2haを下回りますが、高橋さんの耕作の事業が施設野菜であり、その経営が集約栽培であると認められるため、下限面積の適用を受けないこととなります。以上3件、事務局と農業委員が現地調査を行い、周辺の農地の利用状況を確認しており、別添の調査書のとおり農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

24ページから29ページまでそれぞれ、図面、調査書を添付しておりますので、ご確認のうえ、ご審議ご決定くださいますようお願いいたします。以上

です。

議長 ただいまの説明に関連して、地区担当委員の方から現地調査の結果ならびに
補足説明をお願いします。

2番 1番について現地を確認してきましたので、報告します。
●●<農地所有適格法人>の規模縮小により、申請農地の隣接地で経営している
●●<農地所有適格法人>と賃借権を設定する案件で、申請地では、牧草の作
付を計画しています。●●<農地所有適格法人>のこれまでの耕作状況から適切
に耕作されるとともに周辺農地への影響はないものと判断いたします。以上で
す。

1番 2番、3番について現地を確認してきましたので、報告します。
本申請は●●さんのハウス増棟による経営面積の変更による申請となり、こ
れまでも、●●さんと●●さんが権利を取得し経営している農地であります。
●●さんは、引き続きトマトを作付けし、●●さんは大豆を作付する計画と
なっています。それぞれ、これまでも適正に作付されてきており今後も同様の
計画であることから周辺農地への影響はないものと認められます。以上です。

議長 ありがとうございます。これより、質疑に入ります。説明に対する質問、
意見はありませんか。

(質問、意見なし)

議長 質問意見がありませんので、議案第3号は、原案のとおり決定することにご
異議ありませんか。

(異議なし)

主査 ご異議がないようですので、議案第3号は原案どおり決定いたします。
それでは、日程第8 議案第4号「農地法第4条の規定による許可申請に関
する件」を議題といたします。なお、本案件中、●●委員が転用者となってお
り議事参加ができませんが、質問などを行わないことを条件に退席しないでこ
のまま審議を続けることとしてよろしいかおはかりいたします。ご異議ありま
せんか。

(異議なし)

議長 異議がないようですので、このまま審議に入ります。事務局より議案の説明
をお願いいたします。

主査 【議案第4号、朗読及び説明】

31ページになります。

1番は倉庫の建築、2番は牛舎、堆肥盤の建築とそれぞれ農業用施設を建築

主 査	する案件でございます。いずれの申請地の農地区分も農用地区域内農地であり転用は原則不許可ですが、本件は例外許可事由である農振農用地区域の指定用途である農業用施設用地への転用となります。また、申請者が営農上必要とする農業用施設を整備する計画であり農地区分や転用目的は特に問題ないと考えます。 北海道農業会議への意見聴取については、1番は面積から必要案件となり、2番は不要案件と考えます。 32ページから39ページまで、それぞれの現況地目図・配置図・調査票等を添付しておりますので、ご確認いただきご審議ご決定くださいますようよろしく願いいたします。
議 長	ただ今の説明に関連して、地区担当委員の方から現地調査の結果ならびに補足説明をお願いします。
1 7 番	1番について現地を確認してきたので報告いたします。 本申請は、既存の倉庫及び周辺が、震災により大きな被害を受け、今後、公費解体を予定しているため、新たに倉庫、駐車場を設置し、震災被害から再建する計画です。 申請地は、●●〈農地所有適格法人〉の経営地及び隣接した農地の一部であり、周辺農地に与える影響はないものと認められ、転用目的、転用面積等も特に問題はないと判断します。以上です。
1 番	現地を確認してきましたので、報告いたします。 申請地は、現在の宅地と隣接する農地の一部であり、周辺農地に与える影響はないものと認められます。 また本申請は、飼育牛の繁殖拡大及び作業効率をよくするため、牛舎の建設、堆肥盤の設置や作業場を整備する計画です。よって、転用目的、転用面積等も、特に問題はないと判断します。以上です。
議 長	ありがとうございました。これより審議に入ります。説明に対する質問意見はありませんか。 (質問、意見なし)
議 長	質問意見がありませんので、議案第4号は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。 (異議なし)
議 長	ご異議がないようですので、議案第4号は原案どおり決定いたします。 日程第9 議案第5号「農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画(案)の決定に関する件」を議題といたします。事務局より議案の説明をお願いいたします。
主 査	【議案第5号 所有権移転関係、朗読及び説明】

主 査 4 1 ページから、所有権移転 2 件です。
報告第 1 号でご報告申し上げましたあっせんに伴う所有権移転となっています。
つづいて、4 4 ページから利用権設定 4 件です。

【議案第 5 号 利用権設定関係、朗読及び説明】
1 番から 4 番まですべて報告第 2 号でご報告申し上げました買入れ協議により農業公社への所有権移転が完了したため、利用権を設定するものです。
以上、所有権移転 2 件 4 筆、利用権設定 4 件 1 4 筆ですが、この計画要請の内容は、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条 第 3 項にある全部効率利用要件など受け手の各要件を満たしていると考えます。
所有権移転関係は、4 2 ページから 4 3 ページ、利用権設定関係は、4 5 ページから 4 8 ページにそれぞれの図面を添付しておりますので、ご確認のうえ、ご審議ご決定くださいませうお願いいたします。以上です。

議 長 事務局の説明が終わりました。説明に対する質問、意見はありませんか。

(質問、意見なし)

議 長 質問意見がありませんので、議案第 5 号は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なし)

議 長 ご異議がないようですので、議案第 5 号は原案どおり決定いたします。
以上をもちまして本日の総会に提案された案件の審議が全て終了いたしましたので、閉会といたします。なお、次回の総会の開催日は、5 月 2 0 日に召集いたしますのでよろしくお願いいたします。大変お疲れ様でした。